

# 初の国際学会を終えて

工学府電気電子工学専攻M2 角田 友理子



## はじめに

2013年11月13日～11月16日に大韓民国の大田で開催されたISIS 2013 (The 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems)に参加し、口頭発表を行いました。開催地である韓国・大田は韓国交通の中心ということもあり、とても近代的な印象を受けました。

## 発表を終えて

私の研究は胸部X線画像から異常な陰影を強調することが目的であり、今回は“Normal Image Synthesis for Lung Nodule Detection Application to Initial Visitors”という題目



発表の様子

で研究発表を行いました。

英語が苦手な私にとって国際学会への参加は非常に不安でしたが、LL (Language Lounge) でのマンツーマンによる特訓のおかげでなんとか発表を終えることができました。また、初めての国際学会参加へ向け、指導教員である河野准教授と論文の推敲を重ねた甲斐もあり、今回の学会では Best Session Paper Award

を受賞することができました。学会での出会い

他のセッションを見学した際、そのセッションの司会であったカザフスタンの方に伝統的なお守りをいただきました。悪いものを祓って体や心を強くするものだそうです。

学会終了後の Banquet の時にも、このお守りを身に付けていたのでとても喜ばれ、ホテルまで戻るバスの中ではお互いの国のことについて教え合い、交流を深めることができました。国際学会ならではの経験に感激し



カザフスタンの方と撮った写真

ましたが、自分の英語でのコミュニケーション能力の低さを実感しました。

相手の話している内容がわかって、どう答えるのかわからず相手を困らせてしまいました。約束した来年の再会に向けて英語の能力を向上させていきたいと思えます。

## 初めての海外

今回の学会参加は、私にとって初めての国際学会であると同時に、初めての海外でもあり、日本とは違う雰囲気に出国時から緊張し通しました。

想像していた海外とは違い、全く読めないハングル文字が並ぶ街並みに戸惑いましたが、日本とは違う食文化や習慣に触れることができ非常に良い経験になりました。

## おわりに

国際学会参加にあたり、支援していただいた明専会に厚くお礼申し上げます。また、ご指導いただいた前田博教授、河野英昭准教授、LLの鮫島千明さんに心から感謝致します。